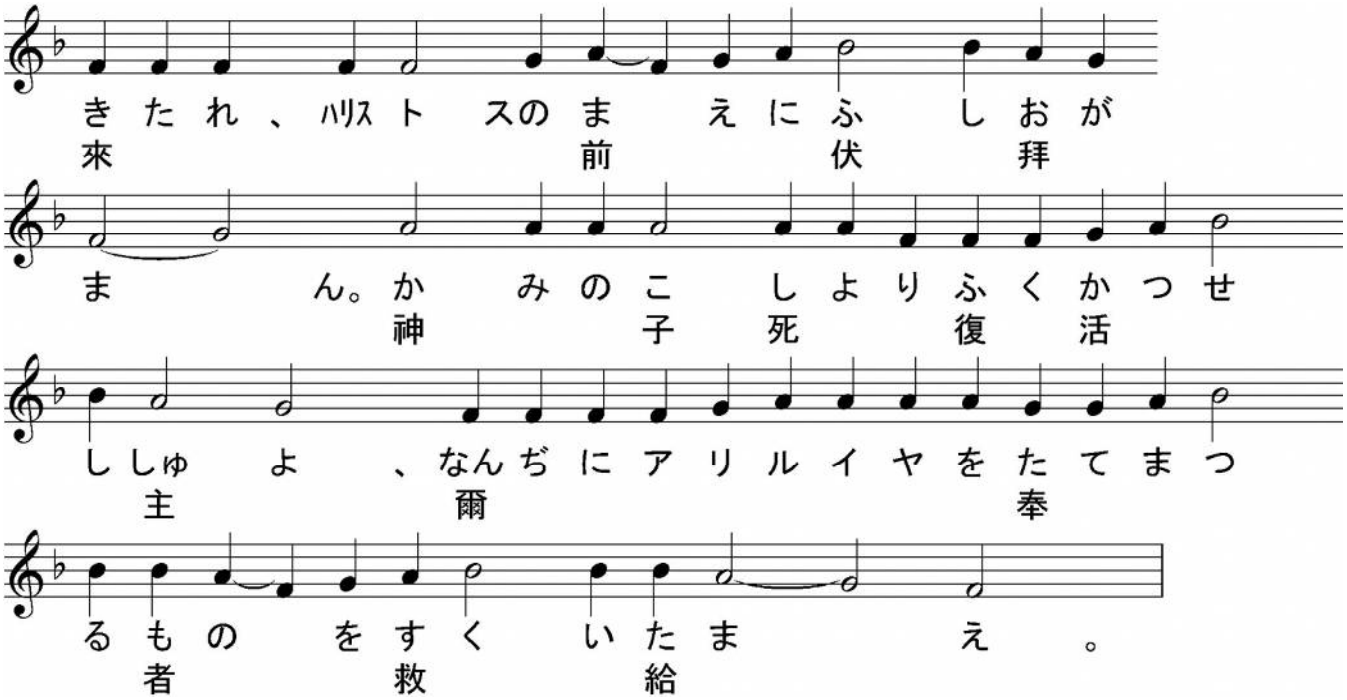
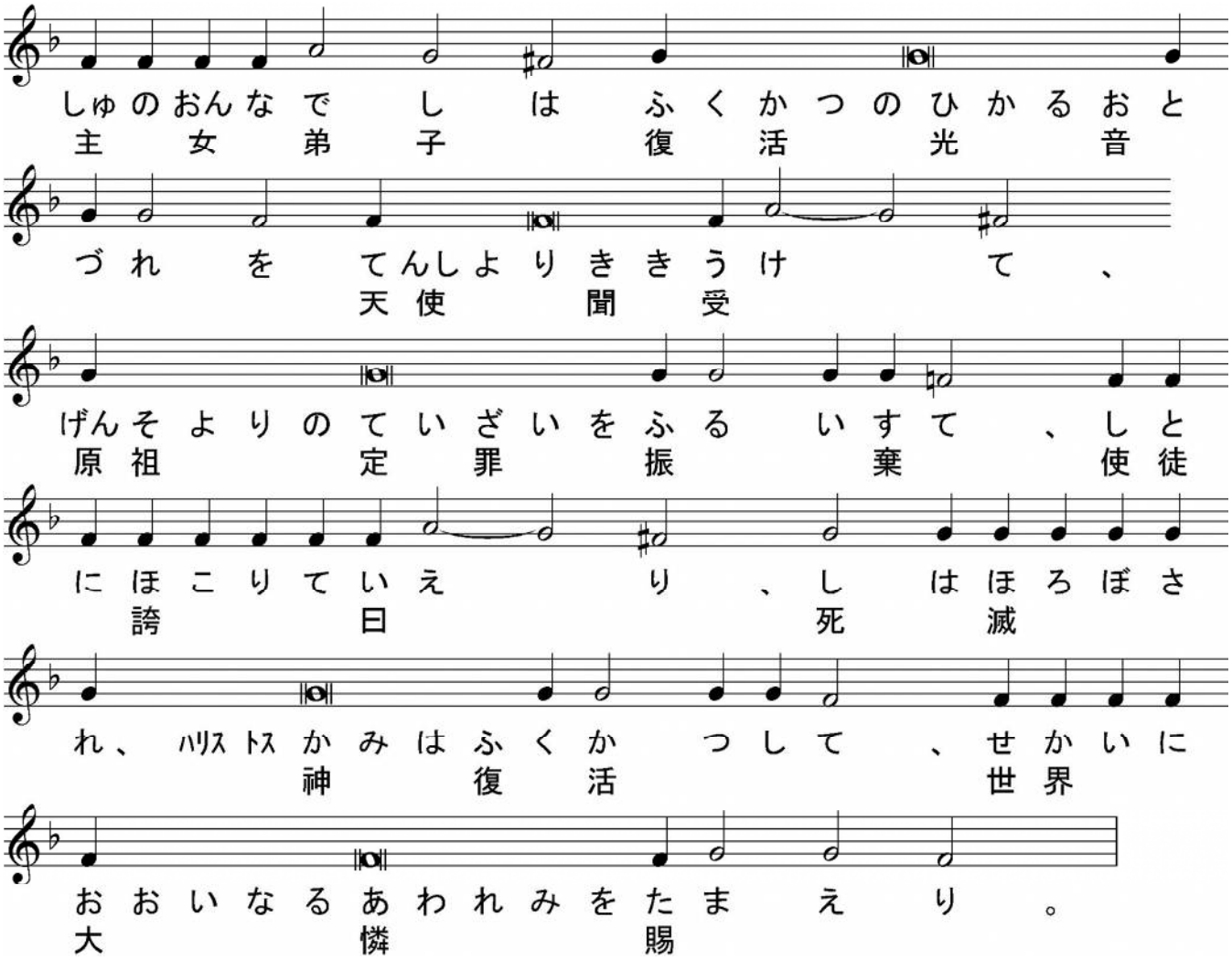
司祭）睿智（えいち）、粛（つつし）みて立（た）て、

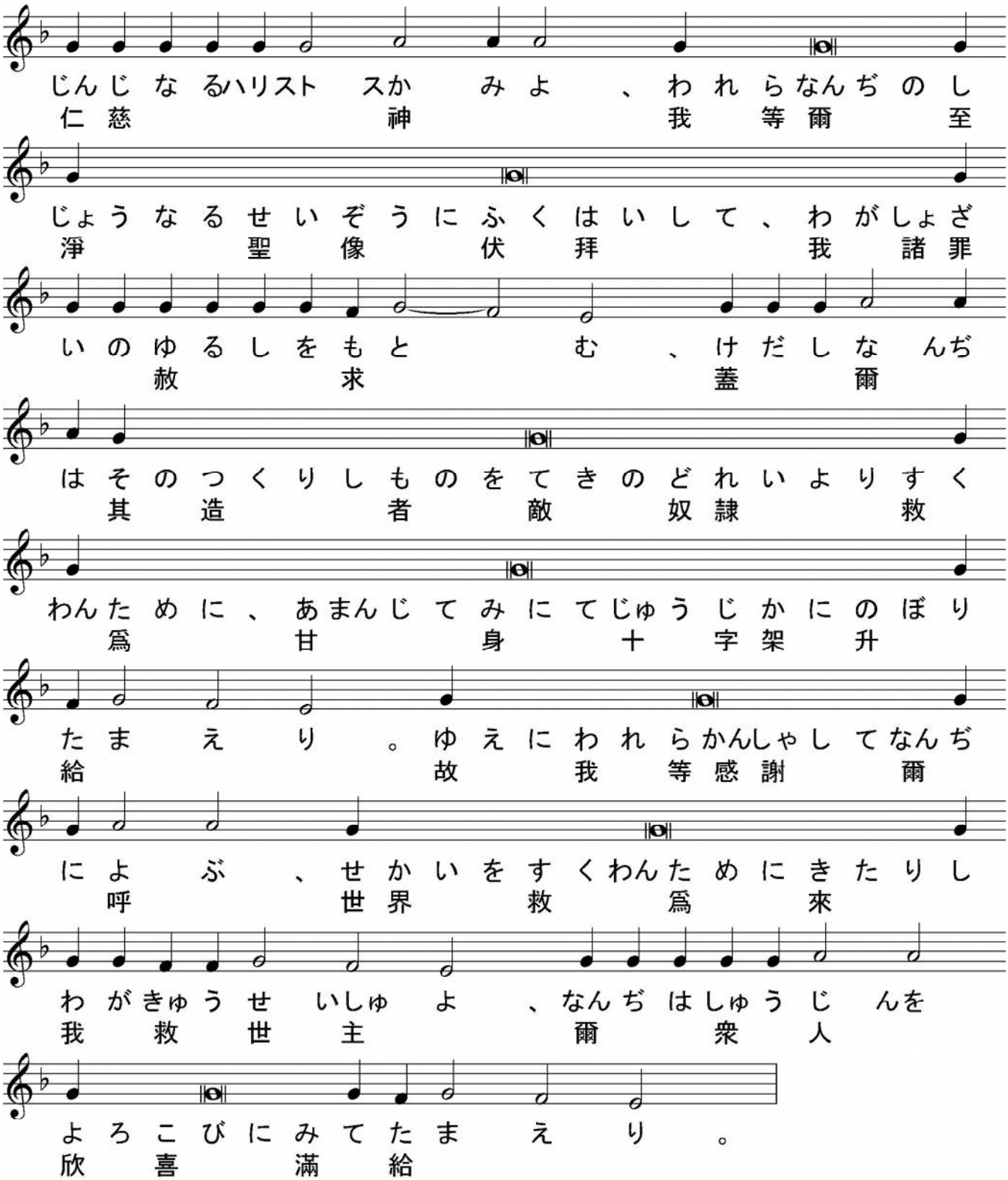
【　聖入の句　】



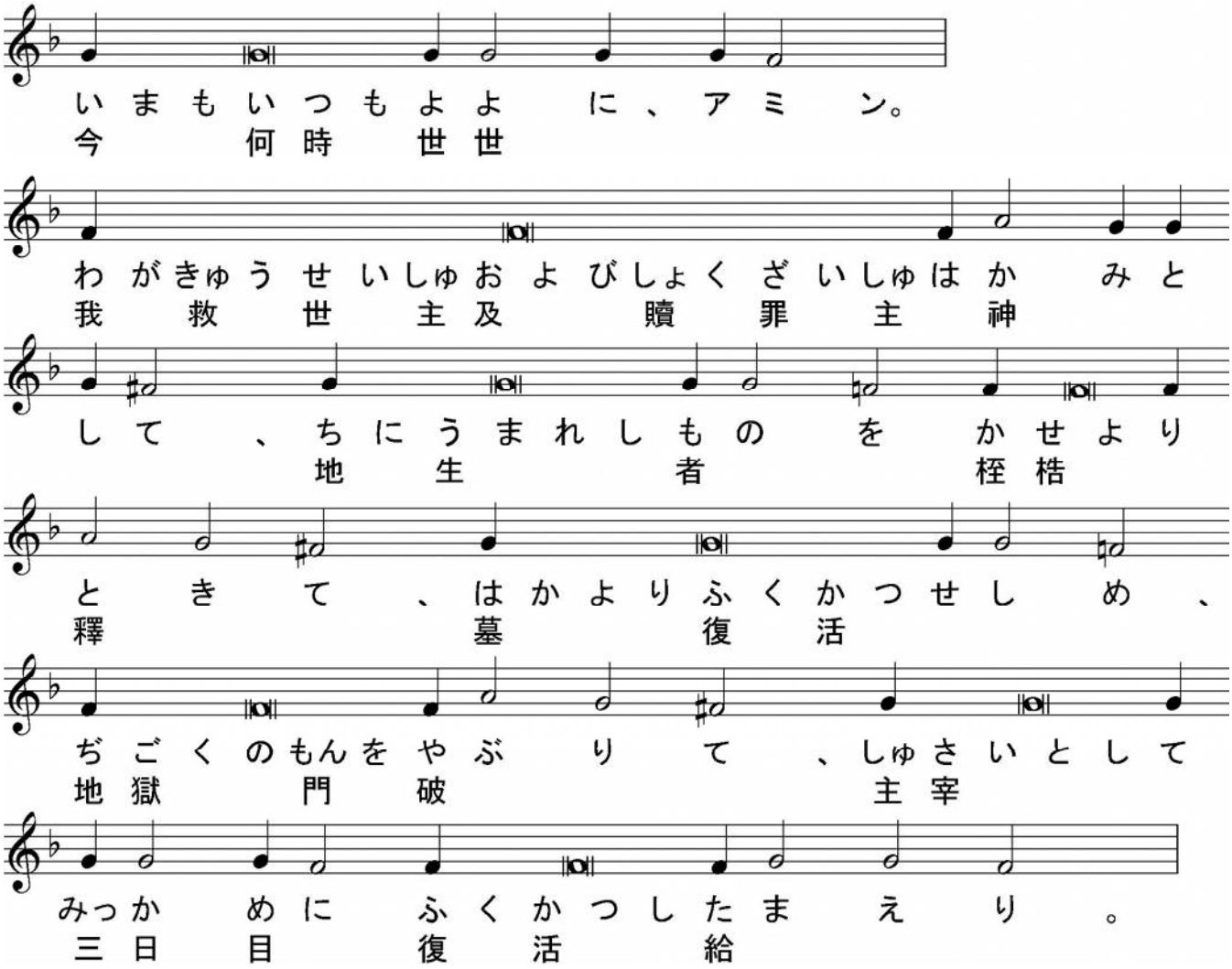
【　復活のトロパリ　第４調　】



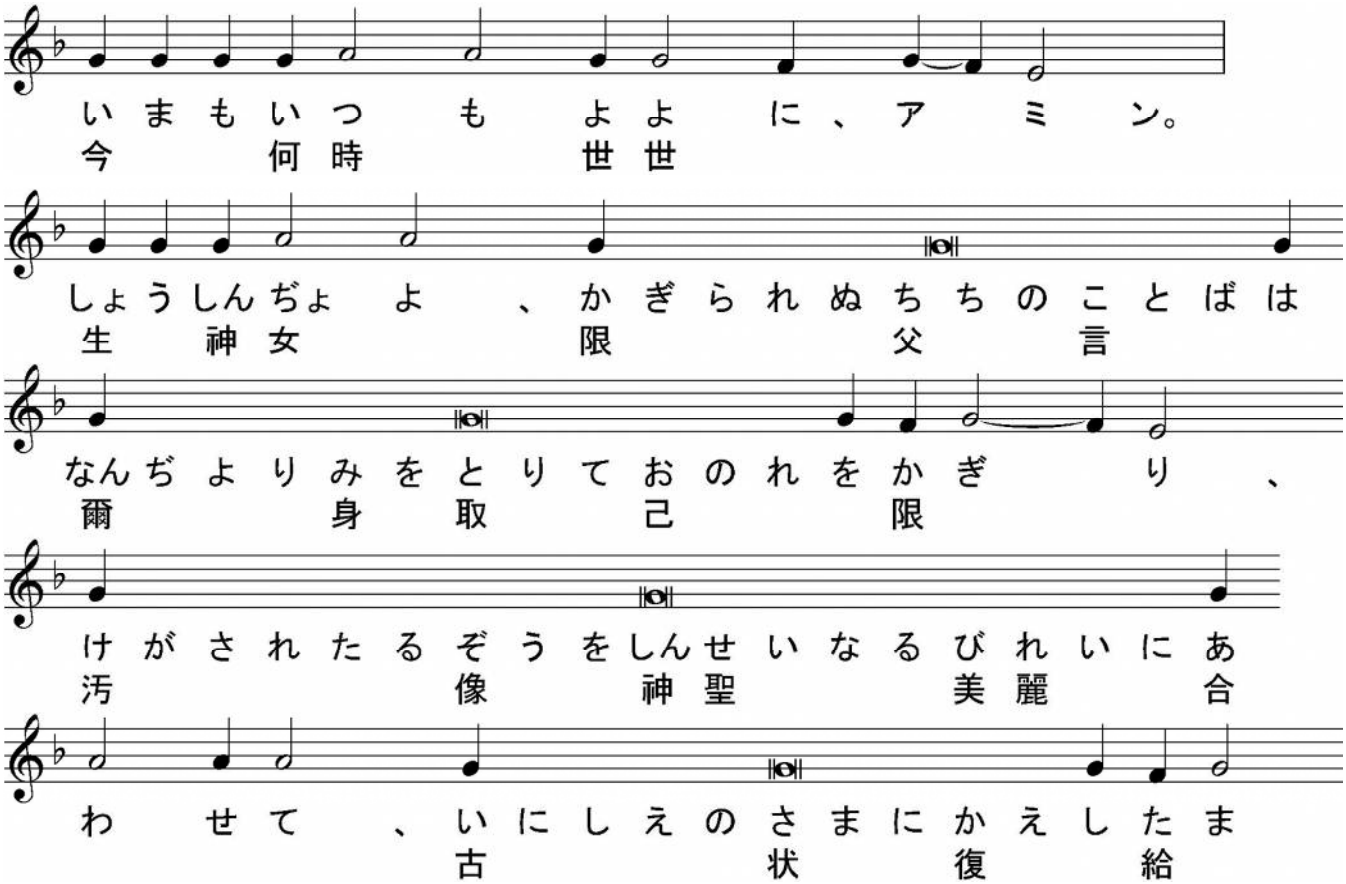
【　三歌齋經のトロパリ　第２調　】

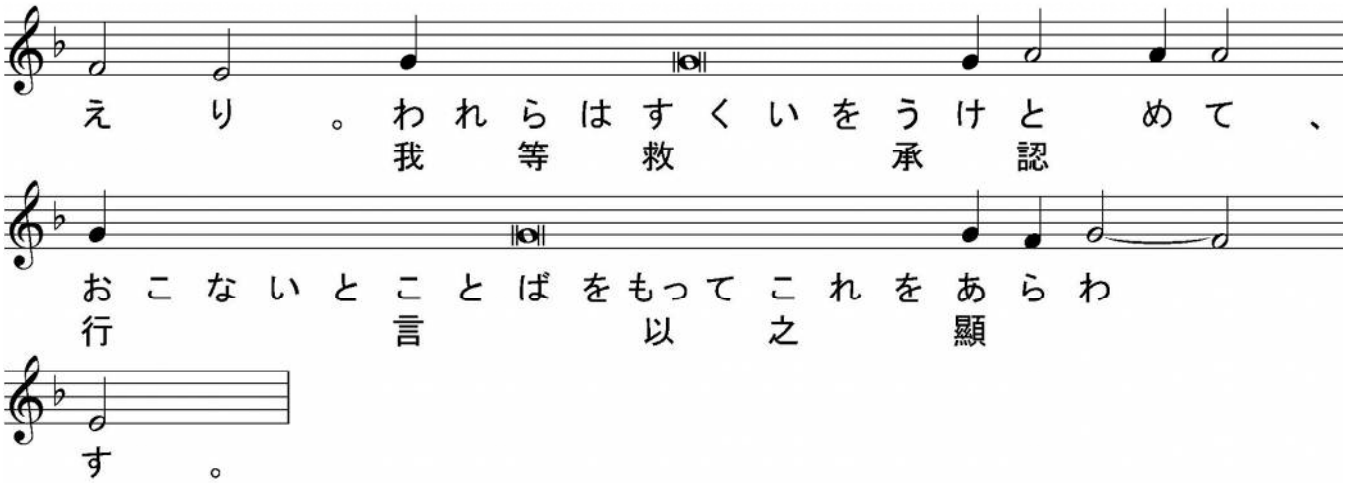


【　復活のコンダク　第４調　】



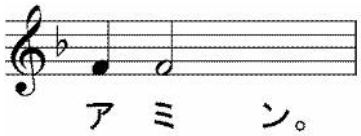
【　三歌齋經のコンダク　第２調　】



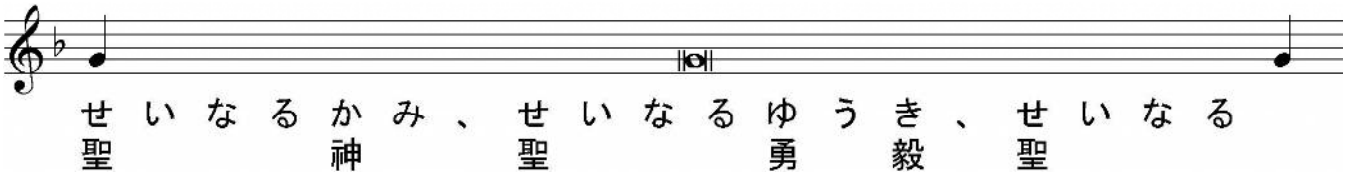


司祭）（ 黙誦：聖なる神、聖者の中に息い、セラフィムより聖三の聲を以て歌頌せられ、ヘルヴィムより讃榮せられ、悉くの天軍より伏拜せられ、萬物を無より有となし、人を爾の像と肖とに依りて造り、爾が諸の賜を以て之を飾り、願う者に智慧と明悟とを與え、罪を行う者を棄てずして、其救の爲に痛悔を立て、我等卑しくして不當なる爾の諸僕を、此の時に於ても、爾が聖なる祭壇の光榮の前に立ちて、爾に當然の伏拜讃榮を奉るに堪うる者となしし主宰よ、爾親ら我等罪人の口よりも聖三の歌を受け、爾の仁慈を以て我等に臨み、我等に凡そ自由と自由ならざる罪を赦し、我が靈と體とを聖にし、我等に生涯善功を以て爾に務むるを得せしめ給え、聖なる生神女と古世より爾の喜を爲しし諸聖人との祈禱に依りてなり、 ）

司祭） **蓋我が神よ、爾は聖なり、我等光榮を爾父と子と聖神に献ず、今も何時も世世に、**



【 聖三祝文 】



じょうせいのものよ、われらをあわれめ
常生者我等憐

よ。せいなるかみ、せいなるゆうき、せい
聖神聖勇毅聖

なるじょうせいのものよ、われらをあわれ
常生者我等憐

めよ。せいなるかみ、せいなるゆうき、
聖神聖勇毅

せいなるじょうせいのものよ、われらをあわ
聖常生者我等憐

れめよ。こうえいはちちとことせいしん
光榮父子聖神

にきす、いまもいつもよよに、アミン。
歸今何時世世

せいなるじょうせいのものよ、われらをあわ
聖常生者我等憐

れめよ。せいなるかみ、せいなるゆう
聖神聖勇

き、せいなるじょうせいのものよ、われらを
毅聖常生者我等

あわれめよ。
憐

司祭)（ 默誦：主の名に依りて來たる者は崇め讃めらる、ヘルヴィムに座する者よ、爾は其國

の光榮の寶座に在りて恒に崇め讃めらる、今も何時も世世に、　）

【　提綱（プロキメン）　大齋第一主日第　４調　諸祖の歌　】

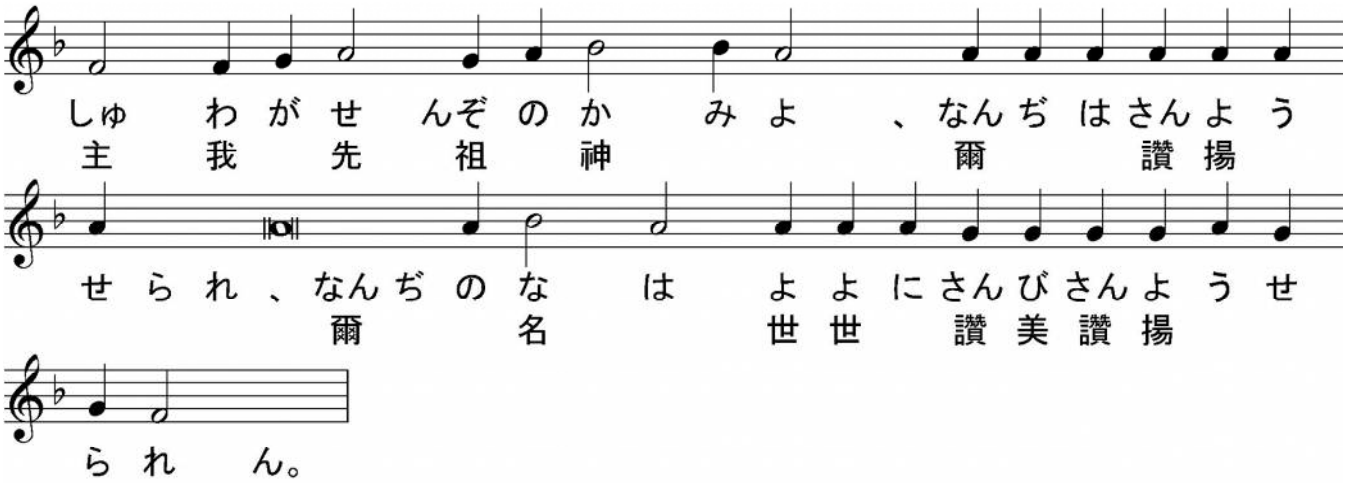
司祭）　愼（つつし）みて聽（き）くべし、衆人（しゅうじん）に平安（へいあん）、

誦經）　爾（なんぢ）の神（しん）にも、

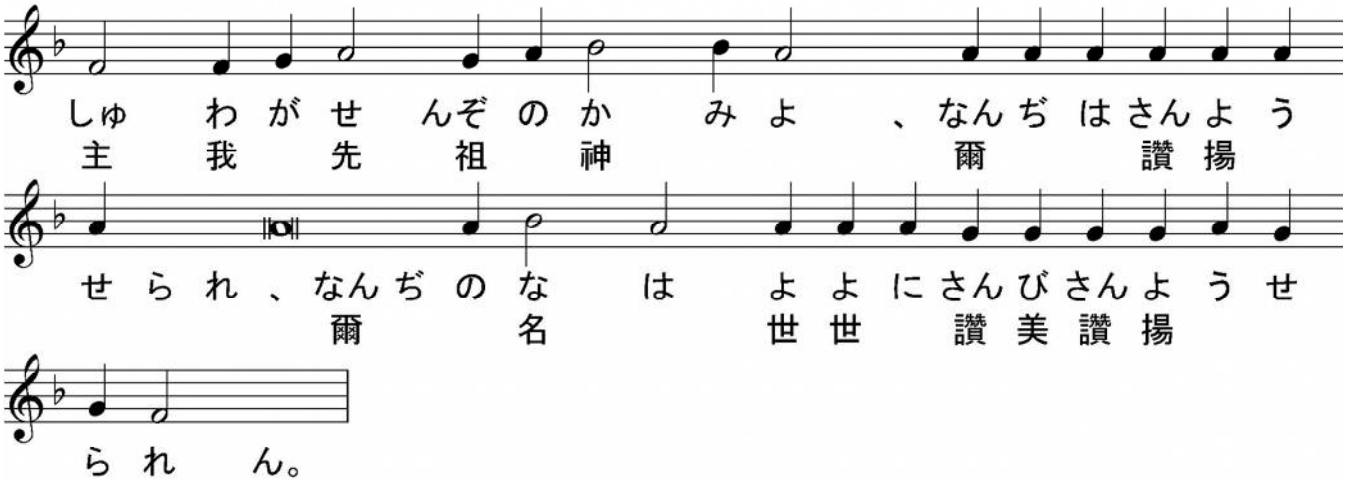
司祭）　睿智（えいち）、

誦經）　プロキメン、主（しゅ）、我（わ）が先祖（せんぞ）の神（かみ）よ、爾（なんぢ）は讃揚（さんよう）せられ、爾（なんぢ）の名（な）は世世（よよ）に讃美讃榮（さんびさんえい）せら

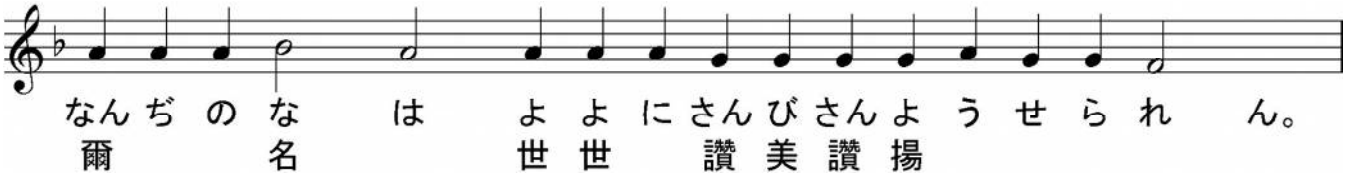
る、



誦經）　蓋（けだし）爾（なんぢ）は凡（およ）そ我等（われら）に行（おこな）いし事（こと）に於（おい）て義（ぎ）なり、



誦經）　主（しゅ）、我（わ）が先祖（せんぞ）の神（かみ）よ、爾（なんぢ）は讃揚（さんよう）せられ、



【　使徒經　329半端　エウレイ書11章24節～26、32～12章2節　】

司祭）睿智、

誦經）聖使徒パヴェルがエウレイ人に達する書の讀、

司祭）謹みて聽くべし、

誦經）兄弟よ、信に由りてモイセイは長ずるに及びて、ファラオンの女の子と稱えらるるを辭みて、暫時の罪惡の樂を享けんよりは、寧神の民と共に苦しまんことを願い、ハリストスに縁る誹毀を、エギペトの寶よりも更に大なる富なりと意えり、蓋彼は賞を仰ぎ望めり。我復何をか言わん、若しゲデオン、ヴァラク、サムプソン、イエッファイ、ダヴィド、サムイル、及び他の預言者の事を述べんには、我に時足らざらん。彼等は信に由りて諸國を從え、義を行い、許約を受け、獅の口を箝ぎ、火の勢を滅し、劍の刃を避け、弱きよりして强くせられ、戰に勇み、異邦の軍を潰せり、婦は其死者を復活せし者として受けたり、亦或者は更に善き復活を得ん爲に、免るるを欲せずして、酷く戮されたり、他の者は嘲弄と鞭扑と、又縲絏と囹圄との試を受け、石にて撃たれ、鋸にて解かれ、拷問に遇わせられ、刃にて殺され、綿羊と山羊との皮を衣て流離し、窮乏、患難、辛苦を忍び、世界に置くに堪えざる者は、曠野、山嶺、巌穴、地窟に徨えり、此等皆信に由りて證せられたれども、許約せられし所を獲ざりき、蓋神は我等の事に於て更に善き事を預見せり、彼等は我等と偕にせずしては全きを得ざらん爲なり。故に我等も證者の斯く雲の如く衆きに圍まれて、凡の重負と我等を阻む罪とを去り、忍耐を以て、我等の前に在る馳場を趨りて、我等の信の首、及び成全者イイススを仰ぎ望むべし。

＊＊＊

（比較用　口語訳）信仰によって、モーセは、成人したとき、パロの娘の子と言われることを拒み、罪のはかない歓楽にふけるよりは、むしろ神の民と共に虐待されることを選び、キリストのゆえに受けるそしりを、エジプトの宝にまさる富と考えた。それは、彼が報いを望み見ていたからである。このほか、何を言おうか。もしギデオン、バラク、サムソン、エフタ、ダビデ、サムエル及び預言者たちについて語り出すなら、時間が足りないであろう。彼らは信仰によって、国々を征服し、義

を行い、約束のものを受け、ししの口をふさぎ、火の勢いを消し、つるぎの刃をのがれ、弱いものは強くされ、戦いの勇者となり、他国の軍を退かせた。女たちは、その死者たちをよみがえらさせてもらった。ほかの者は、更にまさったいのちによみがえるために、拷問の苦しみに甘んじ、放免されることを願わなかった。なおほかの者たちは、あざけられ、むち打たれ、しばり上げられ、投獄されるほどのめに会った。あるいは、石で打たれ、さいなまれ、のこぎりで引かれ、つるぎで切り殺され、羊の皮や、やぎの皮を着て歩きまわり、無一物になり、悩まされ、苦しめられ、(この世は彼らの住む所ではなかった)、荒野と山の中と岩の穴と土の穴とを、さまよい続けた。さて、これらの人々はみな、信仰によってあかしされたが、約束のものは受けなかった。神はわたしたちのために、さらに良いものをあらかじめ備えて下さっているので、わたしたちをほかにしては彼らが全うされることはない。こういうわけで、わたしたちは、このような多くの証人に雲のように囲まれているのであるから、いっさいの重荷と、からみつく罪とをかなぐり捨てて、わたしたちの参加すべき競走を、耐え忍んで走りぬこうではないか。信仰の導き手であり、またその完成者であるイエスを仰ぎ見つつ、走ろうではないか。

＊＊

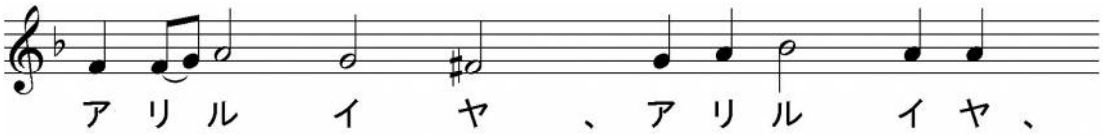
【　アリルイヤ　正教の主日の　第８調　】

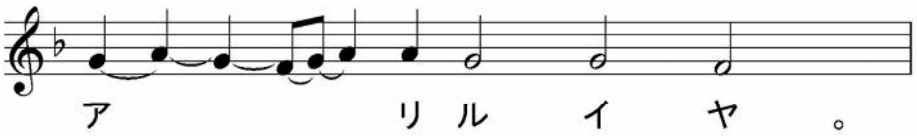
司祭）爾(なんぢ)に平安(へいあん)、

誦經）爾(なんぢ)の神(しん)にも、

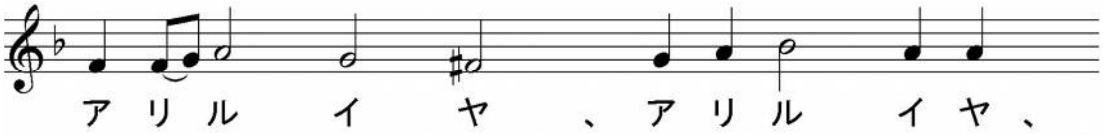
司祭）睿智(えいち)、

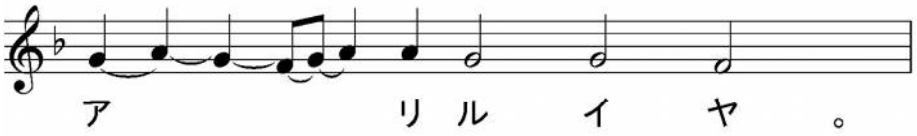
誦經）アリルイヤ、



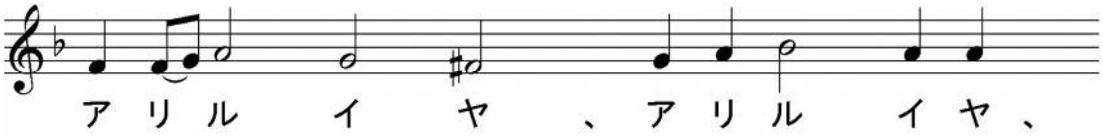


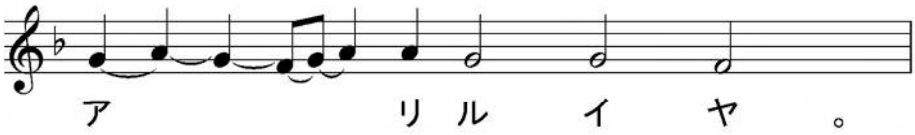
誦經）司祭(しさい)の中(うち)にモイセイ及(およ)びアアロンあり、彼(かれ)の名(な)を呼(よ)ぶ者(もの)の中(うち)にサムイルあり、





誦經）彼等(かれら)主(しゅ)に呼(よ)びしに、主之(しゅこれ)に聽(き)けり、

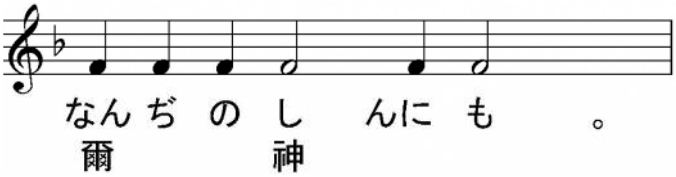




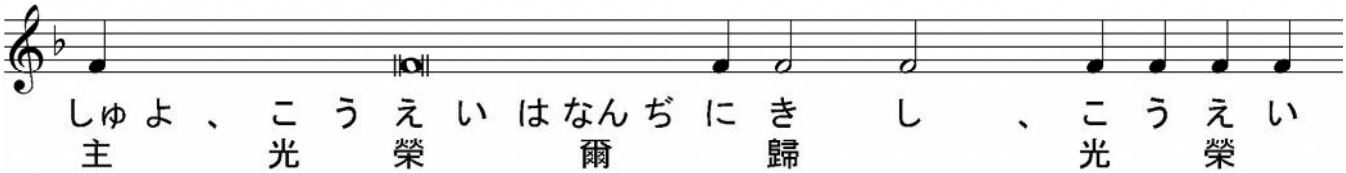
司祭)（ 黙誦: 人を愛する主宰よ、我が心に神を知る智慧の浄き光を輝かし、我が思念の目を啓きて、爾が福音の教を悟らしめ給え、我が衷に爾の福たる誡を畏るる畏をも入れて、我等が悉くの肉體の慾を踏み、凡そ爾の喜ぶ所を思い且つ行いて、屬神の生活を過ぐるを致させ給え、蓋ハリストス神よ、爾は我が靈と體との光照なり、我等爾と爾の無原の父と至聖至善にして生命を施す爾の神とに光榮を獻ず、今も何時も世世に、アミン。 ）

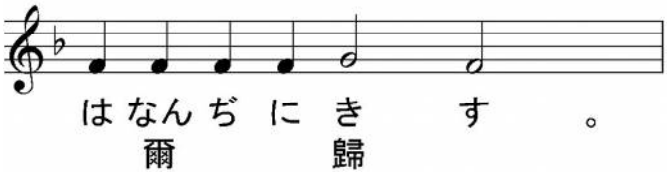
【 福音經（エヴァンゲリオン） イォアン福音書５端 １章43～51節 】

司祭) 睿智、肅みて立て聖福音經を聽くべし、衆人に平安、



司祭) イォアン傳の聖福音經の讀、





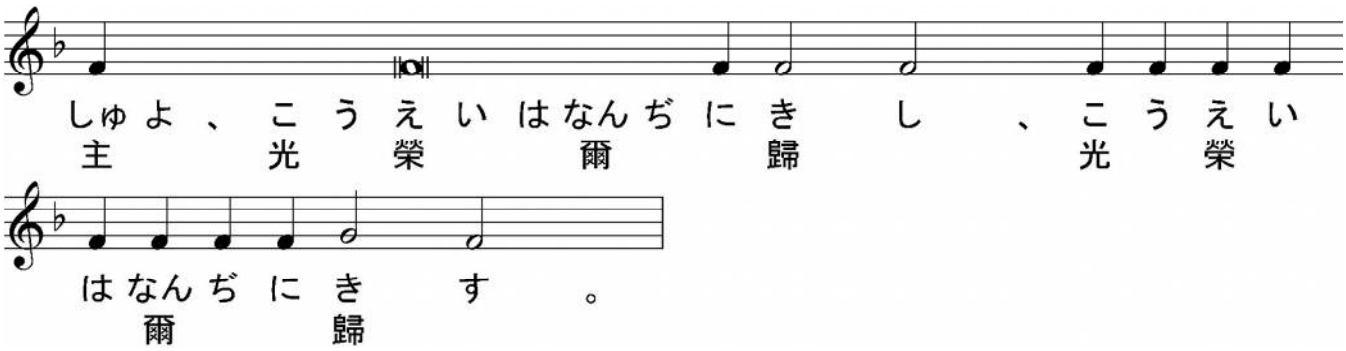
司祭) 謹みて聽くべし、彼の時イイスス、ガリレヤに往かんと欲し、フィリップに遇いて、之に謂ふ、我に從え。 フィリップはヴィフサイダの人にして、アンドレイ及びペトルと邑を同じくせり。フィリップはナファナイルに遇いて、之に謂う、我等は、モイセイが其律法に、及び諸預言者が記しし所の者に遇えり、是れイオシフの子、ナザレトの人、イイススなり。ナ

ファナイル之に謂えり、豈ナザレトより善き者の出づるあらんや。フィリップ曰く、來りて觀よ。イイススはナファナイルの己に來たるを觀て、彼を指して曰く、視よ、誠にイズライリ人にして、詭譎なき者なり。ナファナイル彼に謂う、爾何に由りて我を知れるか。イイスス答えて曰えり、フィリップが未だ爾を呼ばざる先、爾が無花果樹の下に在る時、我爾を見たり。ナファナイル答えて彼に謂う、夫子、爾は神の子、爾はイズライリの王なり。イイスス答えて曰えり、我が爾を無花果樹の下に見たりと言いしに因りて、爾信ず、爾此よりも大なる事を見ん。又彼に謂う、我誠に誠に爾等に語ぐ、是より爾等は天開けて、神の使等が人の子の上に陟降するを見ん。

＊＊

（比較用　口語訳）イエスはガリラヤに行こうとされたが、ピリポに出会って言われた、「わたしに従ってきなさい」。ピリポは、アンデレとペテロとの町ベツサイダの人であった。このピリポがナタナエルに出会って言った、「わたしたちは、モーセが律法の中にしるしており、預言者たちがしるしていた人、ヨセフの子、ナザレのイエスにいま出会った」。ナタナエルは彼に言った、「ナザレから、なんのよいものが出ようか」。ピリポは彼に言った、「きて見なさい」。イエスはナタナエルが自分の方に来るのを見て、彼について言われた、「見よ、あの人こそ、ほんとうのイスラエル人である。その心には偽りがない」。ナタナエルは言った、「どうしてわたしをご存じなのですか」。イエスは答えて言われた、「ピリポがあなたを呼ぶ前に、わたしはあなたが、いちじくの木の下にいるのを見た」。ナタナエルは答えた、「先生、あなたは神の子です。あなたはイスラエルの王です」。 イエスは答えて言われた、「あなたが、いちじくの木の下にいるのを見たと、わたしが言ったので信じるのか。これよりも、もっと大きなことを、あなたは見るであろう」。また言われた、「よくよくあなたがたに言っておく。天が開けて、神の御使たちが人の子の上に上り下りするのを、あなたがたは見るであろう」。

＊＊



※　聖体礼儀③（金ロイォアン）へ